2024年度 東京都立大学 理学部 物理学科 新入生 ガイダンス

時間: 2024年4月4日(木) 13:30 -

場所: 12号館 202教室

司会 服部 一匡 准教授

13:30 - 14:20 ガイダンス

- ◆ 主任挨拶・物理学教室の紹介 田沼 肇 教授(物理学科長)
- ◆ 履修に関する注意 (「履修の手引」を見ながら) (宮田 耕充 准教授) 学生生活上の諸注意

(休憩10分)

14:30 - 15:20 新入生オリエンテーション

- ◆ 先輩講演
- ◆ 教員自己紹介
- ◆ アンケート回収

(ガイダンス後)

15:20 - 17:00

- ◆ 担任面談・集合写真撮影
- ◆ 懇親会(学生自己紹介)

物理学教室の構成

()内は2024年4月現在の教員数

教授 : 11名

准教授:9名

助教 : 10名

理論

実験

素核宇宙理論(6)

素粒子理論 (2) 高エネルギー理論 (1) 原子核八ドロン物理(1) 宇宙理論 (2)

物性基礎理論(8)

非線形物理 (2) 量子凝縮系理論 (3) 強相関電子論 (2) 計算物質科学 (1)

<u>素粒子・原子・</u> 宇宙実験(7)

高エネルギー実験 (2) 原子物理実験 (2) 宇宙物理実験 (3) <u>物性物理(9)</u>

ソフトマター (1) 電子物性 (3) 超伝導物質(2) 表界面光物性 (1) ナノ物性 (2)

物理学科の教育

物理学科の教育は積み上げ式

→1年生で学ぶ数学(線形代数など)も後に役立つことが分かる

この辺りのイメージが出来るように 物理セミナーという 1年生向けの授業も用意

4年生:卒業研究

もっと深く研究を 進めたい方は 大学院へ



物理学の研究に触れる

→ 最先端の研究の第一歩

3年生:統計力学、特殊相対論、物理学実験、など



卒業研究に向けて応用的な内容の物理学を学ぶ

→ 物理学の研究のイメージが少しづつ明らかに

2年生:物理数学、電磁気学、量子力学、など



量子力学など現代物理学の基礎となる物理学を学ぶ →高校で触れない新しい概念に触れる

1年生:数学(微分積分、線形代数)、力学、物理セミナーなど

力学や電磁気学を数学的に正しい手法で学び直す →高校で暗記していた公式の根拠が明らかに

本日の資料掲載について

本日の資料は、「在学生へ」 → 「学部教務」 に置かれています。

物理学科・物理学専攻 のホームページ **PHYSICS** 物理学科 物理学専攻 Exploration of physical phenomena in various scales ホーム 研究 教育 ようこそ、物理学科/物理学専攻へ 入試 物理学の目的は自然界の基本法則を探り、その知識と結果を科学、工学、技術の諸分野に応用することにあ ります。本学科・専攻は、ミクロな素粒子物理学から、身近なスケールの固体物理、そしてマクロなスケー ルの宇宙物理学まで、幅広い研究分野を網羅しており、多彩で新しい物理学の研究テーマに取り組んでいま す。それぞれの研究室は互いに協力し合い、また、他の学科・専攻や国内外の研究機関とも連携して精力的 教員・研究室 に研究を進めています。 進学をお考えの方は、大学説明会や大学院説明会などの説明会にお気軽にご参加ください。また、大学院進 学希望の方の研究室訪問やオンライン面談を歓迎いたします。是非、希望研究室の教員に連絡を取ってみて アクセス ください。 最新情報 2021年度は物理学教室から、学部生54名、修士35名、博士4名が学位を授与されました。ご卒業おめでとうござ 東京都八王子市南大沢1-1 います。 (2022.3.23) 電話番号 042-677-1111 (代表) ナノ物性研究室のLim特任助教がRPGR2021においてBest Poster Presentation Awardを受賞しました。 (2022.1.31) 東京都立大学理学部物理学科/ 大学院理学研究科物理学直攻 ナノ物性研究室のLim特任助教、宮田耕充准教授らによる研究成果「原子幅の細線でナノリボンを作る」が EurekAlert!に紹介されました。 (2022.1.31) 学位論文公聴会(3月修了)を開催します。詳しくはこちらをご覧下さい。(2022.1.27) ▶ 在学生へ 宇宙物理実験研究室の福島碧都君が、2021年度の応用物理学会 秋季年会 放射線分科会において「原子届堆積法 を用いた Co 成膜 Si 光学系のX線反射率評価」の発表を行い、講演奨励賞を受賞しました。(2021.12.14)

成績・履修について

大学では、自分で履修したい科目を選び、履修申請という作業をする必要がある。

- ・履修申請は期間が定められている
- ·普通科目の申請期間: 4月15日(月) 14:35~4月22日(月) 終日
- ·修正期間: 4月23日(火) 9:00~4月24日(水) 17:00
 - →この期間を過ぎると修正は一切認められない 必修科目を申請し忘れた! **→** 本年度は履修できない
- ・申請期間や方法が異なる科目※もあるので、掲示をよく確認すること。 ※一部は後述

「履修の手引」の重要性

「履修の手引」→ルールブック (履修に関わる事項を網羅)

✓ 入学時のルールは、卒業するまで変わらない。※注✓ 次年度以降に改訂されても、皆さんには適用されない。※注✓ 一部、上級生とは異なるルールもあるので注意!

「履修の手引」を熟読することが、 学生生活を充実させることの第一歩!

※注 履修の手引きの変更は、学生に有利になることなどは即時変更適応となる場合もある。

1. 全学共通 (色付き部分) p. 1-80 ◀午前中に説明

2. 理学部 p. 155-179 ◀ 一部 午前中に説明

3. 物理学科 p. 166-169

「履修の手引」を参照しながら説明します。 メモ等を取りながら、注意深く聞いて下さい。

p.156 卒業要件 履修上の大事な数字

物理学科

			卒業要件	
		基礎ゼミナール	2 単位	
		情報リテラシー実践	2 単位以上(*1)	
	基	基礎英語科目	8 単位	
	礎	未修言語科目•選択英語科目		
全	八目群	理系共通基礎科目	理宗基礎科目の選択 必修と合わせて14単 位以上(*2、*3)	16
学		保健体育科目		
共		キャリア教育科目		
通科目	教養科目群	科学・技術・産業 総合ゼミナール	14単位以上	124単位以上
de soneminant de desta	基盤科目群	人文科学領域 社会科学領域 自然科学領域 健康科学領域		
	門教	理系基礎科目 必修科目 選択必修科目 他学部・他学科の	6単位以上(*2) 74単位 44単位(*2、*5) 以上 24単位以上(*5) (*4)	
群	F	声明教育科目	MANAGES CONTRACTOR AND	

- *1 必修科目:情報リテラシー実践 I
- *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
- *3 一部の科目は卒業単位に含めない(詳しくは物理学 科「履修上の注意」を参照)
- *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
- *5 早期卒業の場合は必修46単位、選択必修科目22単位以上
- ※未修言語科目(第二群・第三群)及び選択英語科目(第四群)を合わせて8単位まで算入可
- ※単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

卒業要件 124 単位以上

学士の学位取得(卒業)要件を満たさなければならない

- ☑ 全学で定められた必修科目
- ☑ 各学科で定められた必修科目
- *1 必修科目:情報リテラシー実践 I
- *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
- *3 一部の科目は卒業単位に含めない(詳しくは物理学 科「履修上の注意」を参照)
- *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
- *5 早期卒業の場合は必修46単位、選択必修科目22単位以上
- ※未修言語科目(第二群・第三群)及び選択英語科目(第四群)を合わせて8単位まで算入可
- ※単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

1年間に履修登録できる単位の上限50単位 (※ ただし教職科目は除く)

前・後期のバランス大事

(前期に登録し過ぎないこと!)

以降のスライドで説明

p.167

4年間の履修のイメージ



区 分	3 年前期	単位	3 年後期	単位	4年前期	単位	4年後期	単位
必修科目	統計力学 I 量子力学 II 物理学実験第 (3年前期か	²		→ 4	^{物理学特別研} 4	左	华丽兴 世别研究Ⅱ ■	4
選択必修科目 教 育 科 目 群	物理学演習 V 連続体基礎 物性物理学基礎 I 物理情報処理法 特殊相対論 現代物理学序論	4 2 2 2 2 2 2	量子力学Ⅲ 統計力学Ⅱ 物性物理学基礎Ⅱ 計算物理学* 宇宙物理学* 光学 原子核・素粒子	2 2 2 2 2 2 2	一般相対論* 原子核物理学* 原子物理学 I * 素粒子物理学 * 物理学转殊講義 A 物理学特殊講義 B 物理学学外体験実習	2 2 2 2 2 1 2	物性物理学Ⅱ*	2

物理学特殊講義A,Bおよび物理学学外体験実習の対象学年は開講時に定める。

✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究 の受講)になる条件

106 単位以上 (p. 166)

- ·内必修科目46単位、
- ·選択必修12単位以上
- ☑ 学士の学位取得(卒業)要件

124単位以上

- ·内必修科目58単位、
- ・専門科目群選択必修<mark>24</mark>単位以上(p. 166)

4年生は、結構忙しい!

- ・卒業研究やゼミ
- ・院入試の勉強、または就職活動
- ・海外派遣
- ・教育実習・教職実践演習(教職課程等 を履修する人)

4年間の履修計画を立てること(以前の例)

※ 最新の授業科目と時間割は必ず各自確認すること

	1 時限 (8:50-1020)	2時限(10:30-12:00)	3時限 (13:00-14:30)	4 時限(14:40-16:10)	5時限 (1620-1750)
Т		未修外国語 IA(前)	地球環境科学概説 I(前)	力学I	基礎ゼミナール(前)
	1	未修外国語 IIB(後)	一般生物学1(前)	力学Ⅱ	基礎ゼミナール(前)
			一般生物学Ⅱ(後)		
Г		物理数学Ⅰ(前)			
1	2	量子力学 I(後)	解析入門 IIb(後)		
\vdash		1100	物性物理学基礎 I(前)	特殊相対論(前)	
Ι.			物性物理学基礎Ⅱ(後)	原子核·素粒子(後)	
\vdash	3			原子核。系位于(板)	
		素粒子物理学(前)	粒子線物性(前)		
	4	流体力学(後)			
Т	英語 lab	情報リテラシー実践!(前)	物理学演習 I(前)	化学概説 I(前)	基礎ゼミナール(前)
		教養・基盤科目(後)	物理学演習II(後)	身体運動演習(前)	基礎ゼミナール(前)
	1			スポーツ実習(前)	
				化学概説Ⅱ(後)	
╙				スポーツ実習(後)	
		英語 IIcd(NSE)	生物学概説IIA(後)	物理数学演習(前)	
Ι.	,		離散数学入門(前) 確率統計(後)	物理数学Ⅱ(後)	
1			世上十分にはて行ると	170-主教(子 11(1変)	
Г		熱・統計力学1(前)	物理学実験第三(前)		
1	3	熱・統計力学 II(後)	物理学実験第四(後)		
Г	4	原子物理学(前)			
Τ	未修外国語IB(前)	微分積分 lb(前)		基礎ゼミナール(前)	地球環境科学概説Ⅱ(後)
	↑ 未修外国語 IIB(後)	微分積分 IIb(後)			物理セミナー(前)
Г	生物学概説IA(前)	解析入門 Ic(前)	物理学実験第一(物理学実験第一a	(物理)(前)	_
		731 017 (13 (13)		V (13-17 (11)	
\perp	2 生物学概説ⅡA(後)	B 7 L M 11 / L)	物理学演習Ⅳ(後)		= 1/2/2 1
		量子力学Ⅱ(前)	物理情報処理法(前)	現代物理学序論(後)	計算物理学(後)
\vdash	3	量子力学Ⅲ(後) 物性物理学I(前)			
		物性物理学Ⅱ(後)			
┿	4 教養・基盤科目(前)	英語 Icd(NSE)	一般化学 lb(前)		
	教養・基盤科目(後)	Xiii Icu(NSE)	化学実験 c(前)		
1	素粒子から宇宙(後)		一般化学 IIb(後)	熱・量子基礎(後)	
\vdash			応用数理概論[(後)	然 主] 圣呢(极)	
	英語 IIab	電磁気学1(前)	7071350 11500		
1	2	電磁気学Ⅱ(後)			
		連続体基礎(前)	物理学実験第三(前)		
Ŀ	3	光学(後)	物理学実験第四(後)		
	4	一般相対論(前)	原子核物理学(前)	教職実践演習(後)	
	教養・基盤科目(前)	教養・基盤科目(前・後)	線形代数 Ig(前)	物理数学基礎(前)	身体運動演習(前)
	↑ 教養・基盤科目(後)		線形代数 IIg(後)	スポーツ実習(前・後)	
Г		解析力学(前)	物理学演習Ⅲ(前)		- 理科指導法III(後)
L	2	物理測定法(後)	物理学実験第二(後) -	<u></u>	-
			物理学演習∨(前)		理科指導法II(後)
	3	宇宙物理学(後)	物理学演習 VI(後)		-
\vdash	4				
	П				<u> </u>

p.40-43 キャリア教育科目・教養科目群・基盤科目群

教養科目群 科目一覧表

2024年度現在

MRTILUT TILL 96	24			202.1200
都市・社会・環境	文化・芸術・歴史	生命・人間・健康	科学・技術・産業	総合ゼミナール
都市社会学	<最終>社会意識と社会構造(注3)	臨床心理学概論(生活の心理学)	科学哲学	総合ゼミナール
【閉講 20】 アジア・アフリカ社会論	【閉 講 17】イスラームの社会	【閉講 17】生活の心理学	【閉講 17】技術と倫理	
フィールドワークからみる現代世界	【閉講 17】自然と文明の哲学	【閉講 22】心の科学	地球環境と人類の歴史	
社会と福祉 (注2)	心の哲学	【閉講 17】環境と生命の倫理	【閉講 17】自然と共生する文明	
生活と福祉 (注 1)	西洋古典学A	ことばの科学	【開講 17】地球環境の変遷と考古学	
【閉講 17】教育学 A	西洋古典学B	生命を支える化学物質	日本の産業と企業	
【閉講 17】教育学 B	【閉講 21】都市の歴史	現代社会・化学の役割	現代物理学の考え方	
【閉講 17】人間らしく働くこと・	日本の歴史と社会・文化	細胞の世界	素粒子から宇宙	
働く者の権利・権利を守ること	アジアの歴史と社会・文化	ゲノム科学	【閉講 17】エントロピーの科学	
日本国憲法	西洋の歴史と社会・文化	【閉講 17】生命論	科学史A	
情報社会と法	【閉講 21】文明と歴史	【閉溝 22】神経生物学	宇宙地球物質の化学	
都庁の仕組みと仕事	歷史学入門	人間生物学	現代分子科学	
官庁の仕組みと仕事	考古学入門	先端生命化学入門	【閉講 17】化学物質と社会	
生態と環境	表象文化論基礎	【閉講 17】環境と健康	パイオテクノロジー	
動物の生態と多様性	【閉講 17】表象文化論基礎A	スポーツ・健康と脳科学	【閉講 17】身の周りの電気	
自然と社会と文化	【閉講 17】表象文化論基礎 B	エクササイズ科学	大気と水の循環を学ぶ	
【閉講 17】電気エネルギーと環境	文学概論	運動生命医科学	大地の成り立ちを探る	
地域環境の人文地理	【閉講 17】文学概論 I	【閉講 20】健康スポーツ科学	植物の多様性と進化	
都市空間の人文地理	【閉講 17】文学概論Ⅱ	【閉講 21】健康の栄養学	自然災害と社会	
都市の技術	日本語と日本文学A (注 2)	行動生理学	【閉講 17】先端材料化学入門	
エネルギー化学入門	日本語と日本文学B	【閉講 22】生活習慣と栄養	ツーリズム産業論	
環境資和化学入門	アジアの言語と文化A	認知と行動	【閉講 17】メカトロニクス入門	
観光科学概論	アジアの言語と文化B (注3)	生体機能調節学	人工物のテクノロジー	
【閉緯 17】自然・文化ツーリズム入門	【閉緯17】アメリカの文化	現代青年と心理	【閉講17】ものづくりのテクノロジー	
[開講 21] Tourism theories and practice	【閉 講 17】 イギリスの文化	30.400	生体と機械	
【閉講 22】多摩の里山学	英語圏の文化		【閉講 17】ロボットと社会	
【閉講 19】都市政策入門	ドイツ語圏の文化		【閉講 17】現代社会における通信	
都市政策科学概論	フランス語圏の文化		デザインと生活	
<最終>社会と経営(注3)	【閉緯 17】映画A		教養としてのデータリテラシー	
【閉講 17】都市と環境	【閉講 17】映画B			
【閉講 17】自然ツーリズム学の 見方・考え方	【開講 17】演劇 A		【閉講 23】 ナノテクノロジー: 作る、見る、使う	
【閉講 17】文化ツーリズム学の	【開講 17】演劇 B		[開講 23] The Utilization of ICT in the Teaching and Learning	
見方・考え方	【閉緯17】音楽A		地球の明日、地球との明日(注3)	
【閉講 17】オリンピック文化論	【閉溝 17】音楽B			
Sustainability Studies and Global	【閉 簿 17】美術 A			
Environmental Governance	【閉講 17】美術 B			
開業 18] Japanese Nature and Satoyama	進化生物学			
Current Issues of Education in Japan	科学史B			
Comparative and International	日本語と社会と文化			
Higher Education	【閉講 17】日本事情 a			
Globalization, Culture and Society	【閉講 17】日本事情 b			
環境破壞史	Japanese Language and Society			
Contemporary Japanese Society	The Japanese Language			
Family, Work, and Gender in Japan	<最終> Global Mindset (注 3)			
Diversity and Society	<最終>Intercultural Communication			
<最終>Comparing Education in Japan and the World (注 3)	and Interaction (注 3) [開講 23] Language Education in Japan			
<最終>Migration and Japan(注3)	Current Issues in Cross-cultural Communication			
SDGs: Solutions to Environmental Challenges	Understanding Popular			
	Culture in Japan and Beyond			

合計 14 単位以上 (選択必修)

1科目(2単位)

⇒ 最低 7 科目

<新規>印は、2024年度新規開講科目

<最終>印は、2024年度までの開講となる科目 (開講されない場合もあるため、時間割、シラバス等よく確認すること)

【閉講(年度)】印は、既に閉講となった科目

(注1)「生活と福祉」は、隔年開講で、偶数年度に開講する。(2024年度開講)

(注2)「社会と福祉」「日本語と日本文学A」は、隔年開講で、奇数年度に開講する。(2024年度非開講)

(注3) 2024 年度非開講

キャリア教育科目・教養科目群・基盤科目群

教養・基盤科目は、幅広い知識を身に着けるために、 なるべく物理以外の科目を 1 ~ 2 年次に履修すること をお勧めします!

「理系だから文系の講義は難しそう」 「単位が取れないかも」 などの不安があるかもしれませんが、教養・基盤科目 はむしろ文系⇔理系の履修を推奨しています。 まずはシラバスをよく読み、履修相談等を利用してぜ ひ履修してください!

p.167

物理学科標準履修課程表

物理学科標準履修課程表

	X		分	1年前期	単位	1年後期	単位	2年前期	単位	2年後期	単位
		基礎ゼミナール (必修)		基礎ゼミナール	2						
		情報	報リテラシー実践	情報リテラシー実践 I (必修)	2						
		-	基礎英語科目(必修)	Academic English I	2	Academic English II	2				
	基	言語科		Practical English I	1	Practical English II	1	Practical English III	1	Practical English IV	1
全学	礎	B	未修言語科目 · 選択英語科目	第二群言語科目(通知	手) を	 推奨する 	8				
共	科	理系共	必修科目	微分積分 I	2	微分積分Ⅱ	2				
通	Ħ	共涌		線形代数 I	2	線形代数Ⅱ	2				
西	群	通基礎科目	選択必修科目					解析入門 I	2		
科目		科目		(専門教	育科目	群理系基礎科目の選択必	修科	目と合わせて6単位以上過	選択必	修)	
Н		保任	健体育科目								
		キャリア教育科目									
	教養科目群			1科目	2	2 科目	4	2 科目	4	2 科目	4
	基	盤科目群		(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目から合計14単位以上選択必修)							
	理系	必	修科目	力学 I	2	力学Ⅱ	2	物理学実験第一	2		
	理系基礎科目	選	択必修科目	化学概説 I	2			生物学概説IA	2	生物学概説Ⅱ A	2
専	Ħ					(理系共通基礎科目選	択必修	[科目の単位に合算]			
門教	必	修科	e i	物理学演習 I	2	物理学演習Ⅱ	2	電磁気学 I	2	電磁気学Ⅱ	2
教育			i	物理数学基礎	2			解析力学	2	量子力学 I	2
科								物理学演習Ⅲ	4	物理学演習IV	4
目								物理数学 I	2	物理学実験第二	2
群			į						-	熱力学	2
	選	民必	修科目	AND DESCRIPTION OF THE PARTY OF	-	物理セミナー	2	物理数学演習	2	物理数学Ⅱ	2
						物理実験学基礎	2			熱力学演習	2

X	分	3年前期	単位	3 年後期	単位	4年前期	単位	4年後期	単位
専	必修科目	統計力学Ⅰ 量子力学Ⅱ 物理学実験第三 (3年前期から後期ま	2 2 で開調	第の4単位の科目)	→ 4	物理学特別研究 1	4	物理学特別研究Ⅱ	4
門教育科目群	選択必修科目	物理学演習 V 連続体基礎 物性物理学基礎 I 物理情報処理法 特殊相対論 現代物理学序論	4 2 2 2 2 2 2	量子力学Ⅲ 統計力学Ⅱ 物性物理学基礎Ⅱ 計算物理学* 宇宙物理学* 光学 原子核・素粒子	2 2 2 2 2 2 2 2	一般相対論* 原子核物理学* 原子物理学 * 物性物理学 I * 素粒子物理学 * 物理学特殊講義 A 物理学特殊講義 B 物理学学外体験実習	2 2 2 2 2 2 1 2	物性物理学Ⅱ *	2

「履修上の注意」(p. 166)

◆ 履修のモデルプラン 物理は積み上げ型 → 指定年次に履修

14 物理学科必修 24 科目

◆ 物理学実験第一物理学実験第二物理学実験第三

☆ 卒業の遅れにつながる

(※原則)

順番に履修

┌ 原則、同時に履修する

≧74

□内の数字の合計は 114単位 卒業単位 124 単位 より少ないので 各自必要な単位を修得する必要がある。

p.167

1年次の標準履修課程表

50

物理学科標準履修課程表

123-			你干傻吃休住。					
	区		分	1年前期	単位	1年後期	単位	
		基礎	巻ゼミナール(必修)	基礎ゼミナール	2	OF THE RESIDENCE OF THE PARTY O		
		情報	服リテラシー実践	情報リテラシー実践Ⅰ(必修)	2			
		=	基礎英語科目(必修)	Academic English I	2	Academic English II	2	
	基	言語科!		Practical English I	1	Practical English II	1	
全学	礎	Î	未修言語科目• 選択英語科目	第二群言語科目(通年	手) を	 推奨する 	8	
#	科	理系共	必修科目	微分積分 I	2	微分積分Ⅱ	2	
通	Ħ	共通		線形代数 I	2	線形代数Ⅱ	2	
科	群	基礎	選択必修科目					
目		科目		(専門教	育科目	群理系基礎科目の選択必	修科	
		保任	建体育科目					
		キャリア教育科目						
	教	養科	目群	1科目	2	2 科目	4	
	基	盤科	目群	(教養科目群・基盤科目群・キャリア				
	理系基	必	修科目	力学 I	2	力学Ⅱ	2	
	基礎科	選択必修科目		化学概説 I 2		化学概説Ⅱ	2	
専	村目	확 클		(理系共通基礎科目選択				
門教	必	冬科		物理学演習 I	2	物理学演習Ⅱ	2	
育				物理数学基礎	2			
科								
目群								
	1.55	пх	W N D			Months to 2 to	0	
	悪力	八业	修科目			物理セミナー 物理実験学基礎	2	
				Landerstein		1/0 生大伙于巫诞		

青枠内の全科目の合計50単位

履修登録単位の上限 年間 50 単位 (p. 158)

注意点

- ☑ 前期と後期の合計 (前期に申請し過ぎない)
- ☑ 教職科目などの例外あり
- ☑ Webでの入力に注意

p.3

[参考] 文部科学省の取り決め 1単位 = 30時間の自学自習 50単位 = 毎日6時間の自学自習 (50 x 30 h/240day = 6.25 h/day)

4年間での単位修得ペース

- ✓ 物理学科では、3年までは自動的に上がることができる
 - ・ただし 年平均で20単位 取らないと成績不振者扱い 2年次に30単位を取得していない場合、命令退学となる (p4, 5)
- ✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究の履修生)になる条件 106 単位以上 【内必修科目46単位、選択必修12単位以上】(p. 166)
- 🛂 学士の学位取得(卒業)要件
 - 124単位以上 【内必修科目58単位、専門科目群選択必修24単位以上】(p. 166)
 - ※ 詳しい条件は省略しますので、「履修の手引」をよく読むこと
 - ◎ 3年終了と同時に大学院進学(早期卒業)も可能
 - ギリギリを狙わないこと!もったいない!留年の危険!

意外にもよくある問題

p.159,160

早期卒業

3年修了 → 大学院1年(入学)

- ☑ 2年次までの成績が優秀: GPA 3.50 以上なら予備申請可
- ☑ 3年次の最初に予備申請 → 特別の履修指導
- ☑ 大学院入学試験に合格、あるいは口頭試問

GPA とは? (p. 64, 65)

Grade Point Average

☆ 次のスライドで説明

p.64,65, 158

GPAとは?

Grade Point Average

成績	Grade Point	単位	成績評価基準	100点法 (目安)
5	4.0	0	到達目標を十分に達成し、きわめて優秀である。	90点以上
4	3.0	\circ	到達目標を十分に達成している。	80~89点
3	2.0	0	到達目標を達成している。	70~79点
2	1.0	\circ	到達目標を最低限達成している。	60~69点
1	0.0	×	到達目標を達成していない。	59点以下
0	0.0	×	評価の対象とならない。	

GPA = - ((科目の単位数) × (その科目で得たGrade Point))の総和 (規修登録した単位数)の総和 (小数点第3位以下で切捨て)

試験で落ちても、途中で放棄しても GP = 0 履修申請して、途中で放棄するとGPAとしては損 GPAを意識し過ぎて、せっかくの学びの機会を無駄にしないこと

GPAが使用される場面

- ・早期卒業
- ・研究室配属 (卒業研究テーマ・進路に関わる)
- ・大学院入試の筆記試験免除
- ・研究等に関わる海外派遣
- ・最優秀学生の表彰
- ・就職活動 → 企業側の判断材料として使われる場合がある

成績不振者&命令退学制度

履修指導の対象者

成績不振者に 対する措置 入学後の通算修得単位数が、在学年数別最低修得単位数に満たない場合は、年度 末に履修指導を受ける。その単位数は、下表のとおりである。

ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

在学年数別最低修得単位数

在 学 年 数	1年	2年	3年	4年以上
最低修得単位数	20単位	40単位	60単位	80単位

命令退学

以下の要件に該当する者は、成業の見込みなしとして、年度末に退学を命じる (命令退学)。

(1) 入学後の通算修得単位数が、在学年数に応じ、下表に示す単位数に満たない者。 ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

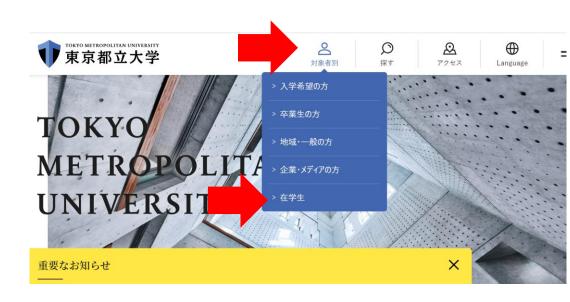
在 学 年 数	2年	4年	6年
通算修得単位数	30単位	60単位	90単位

- (2) 入学後6年を経過し、年次修了判定により3年次に進級できない者。
- (3) 入学後7年を経過し、年次修了判定により4年次に進級できない者。

成績・履修について

都立大HP 対象者別➡在学生

学内システム **→**東京都立大学 CAMPUSSQUARE for WEB





成績・履修について



▼東京都立大学 CAMPUSSQUARE総合案内



- ☑ 半期(前・後期)ごと
- ☑ 成績は保証人にも通知

特別な履修申請・登録について

《1年次に関係するものをピックアップ》

- ☑ 抽選:基礎ゼミナール (p. 13)
- ☑ 自動登録:情報リテラシー実践 I (p.14 15)
 第一言語科目(必修) (p.16 30)
- ✓ クラス指定科目(p.10): 学修番号順又はコース別にクラス編成を行い、 定められた曜日・時限の指定されたクラスで受講(履修)する

情報リテラシー実践 I (p.14 - 15) 微分積分、線形代数 (数理科学科提供) 一般化学、化学概説、化学実験 (化学科提供) (p.31-35)

化学実験(自然科学実験(化学))について

☑ 物理は1年次に履修

「自然科学実験(化学)」→ 「中学校一種免」の必修科目

教職志望の人は「化学実験」ではなく、上記の科目名で申請すること。 (授業番号が異なるので注意!)

☑ クラス指定: cクラス 前期・木曜 3-4限 (p. 10 及びp.35)

- 掲示も確認すること!-

	数理科学	b		前	水	3,4
化 学 実 験	都市基盤環境、機械システム工学		b	前	水	3,4
※ 教員許可科目 ※クラス人数に制	物理学、電子情報システム工学	с		前	木	3,4
Wグラス八数に制限があるので、掲示に注意すること。	地理環境		с	前	木	3,4
	生命科学、航空宇宙システム工学	d		後	金	3,4

物理セミナー (後期 水曜4限 1号館203室)

物理学教室の先生による最先端の研究紹介 必修ではないが(選択必修)原則、履修すること。

後期に開講

第1回 量子論:量子論の世界の導入

第2回 量子論:スピン:ボソンとフェルミオン

第3回 量子論:スピン 1/2 状態

第4回 量子論:状態の重ね合わせ、測定

第5回 相対論:音波と光波、ガリレイ変換、光速度不変の原理

第6回 相対論:空間回転とローレンツ変換、4元運動量

第7回 相対論:因果律、ローレンツ収縮、時間の遅れ

第8回 素粒子・原子核・原子の研究:理論的な研究

第9回 素粒子・原子核・原子の研究:実験的な研究

第10回 宇宙の研究:理論的な研究

第11回 宇宙の研究:実験的な研究

第12回 物性の研究:理論的な研究

第13回 物性の研究:実験的な研究(3次元的構造を持つ物質の研究)

第14回 物性の研究:実験的な研究(1,2次元的構造を持つ物質の研究)

第15回 複雑な系の研究

p.12

履修取り消し制度

履修取消制度

授業内容が、学修したいと思っていた内容と異なっていた場合や、授業を理解する上で必要となる知識が不足していた場合に、学期途中のあらかじめ定められた期間に履修登録の取消しを可能とする。ただし、取消しと同時に別の科目を履修登録することはできない。また、履修取消は、無制限に認められるわけではないので注意すること。詳細は掲示により周知する。

制度の対象となる授業科目 全学共通科目

教養科目群(総合ゼミナールは除く)、基盤科目群、キャリア教育科目、保健体育科目(身体運動学のみ)のうち、集中講義以外の授業科目が対象となる。ただし、キャリア教育科目のうち、現場体験型インターンシップは、やむを得ない事情であると大学が認めた場合に限り、取消し可能とする。その他の対象科目、取消し可能な科目数、申請日程等の詳細については、教務課の掲示を確認すること。

専門教育科目

学部によって実施の有無等が異なるため、学部及び教務課の掲示を確認すること。

履修登録単位の上限 との関係について

本制度を利用して履修を取消した科目の単位数は、当該年度の履修登録単位数には含まれない。

物理学科の専門科目は履修取り消しできない!

教員免許と学芸員資格

「教職課程」 履修の手引き 別冊「教職課程の履修概要」 p.2-10, p.31-32 別冊毎年度、4月当初の教職ガイダンス(4/5 10:00-)に参加すること 履修希望者は、教職課程センターのHPを確認すること

「学芸員」 履修の手引き p.72-76(詳細は教務課HP) 学芸員資格取得履修に関するガイダンス(4/4 18:00-)に必ず参加すること

両者とも標準履修課程表にない沢山の単位習得が必要 年間50単位の制限外となる場合がある ※教育実習には、「学生教育研究災害障害保険」と 「学研災付付帯賠償責任保険」(どちらも学生科課で対応)の加入、 定期健康診断の受診が必須。 教職を取らない人も、保険の加入を強く推奨する。

教務課のホームページ

https://kyomu.jim.tmu.ac.jp/



教務課のHP: 教職課程センター

https://kyosyoku.cpark.tmu.ac.jp/kyosyoku/ja/index.html



教職課程のガイダンス等

https://kyosyoku.cpark.tmu.ac.jp/kyosyoku/ja/information/COPY-information5755766683447938623.html

2024/04/02

【重要】2024年度4月開催予定各種ガイダンス等について(2024.4.2更新)

2024年度4月に開催予定の教職課程に関する各種ガイダンス日程について、添付のとおりお知らせします。

《 ↓ 2024.4.2一部(持ち物に学生証追記)更新》



> <u>【掲示】2024.4月のガイダンス等一覧20240402.pdf</u> **□** (125KB)

各ガイダンスの詳細及び変更点については、随時このページを更新してお知らせします。

教職課程に関する 2024年度4月のガイダンス等一覧

2024年度の4月に下記の日程でガイダンス等を行う予定です。

教職課程を履修する学部生・院生(※1)は下記の表を確認し該当するガイダンス等に必ず出席してください。

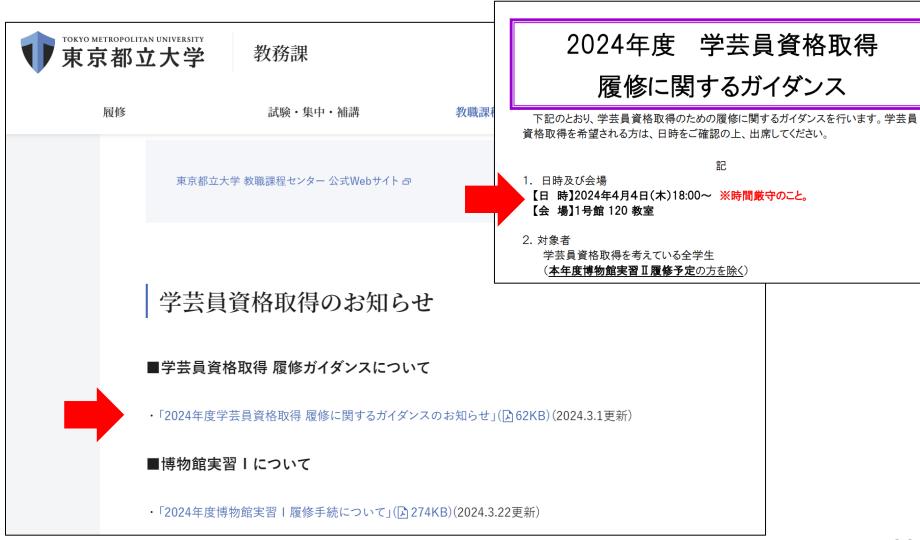
当日の詳細は、別途各案内を掲示しますので確認してください。



1	コロの肝臓は、が透	日本門と同か	りかしみずりて中田のしてくんことが。					
	ガイダンス等名称	主な対象年次 (2024年度4月時点)	日時•場所	対象者・備考				
	教職ガイダンス	主に新1年次	4/5(金) 10:00~10:55 6号館 <u>110教室</u>	●新1年次に限らず、2024年度から初めて教職課程の 履修を希望する者(院生を含む※1)は必ず出席すること。 ●持ち物: 履修の手引別冊「教職課程の履修概要」、 筆記用具				
	教職履修ガイダンス	主に新2、3年次	4/5(金) 11:30~12:00 6号館 <u>110教室</u>	●新2、3年次合同で実施 ●カリキュラム変更等の重要事項について説明します。2023年度以前から教職課程履修中の学生は必ず出席すること。(2024年度教育実習の予備申請者を除 ◇ ●持ち物:履修の手引別冊「教職課程の履修概要」				
	教職履修確認面接	新1、2、3年次	4/5(金) 14:30~17:00 (16:30受付終了)	●2024年度教職課程履修者(院生含む※1)は必ず出席すること。(2024年度教育実習の予備申請者を除く) ●持ち物: (全学年共通)履修の手引別冊「教職課程の履修概要」				

教務課のHP: 学芸員資格取得履修

https://kyomu.jim.tmu.ac.jp/kyousyoku.html



学期末・学年末試験の受験上の注意事項(p.63,64)

以下、履修の手引きの抜粋。履修の手引きを確認してください

- ・30分以上遅刻した者は原則として受験できない
- ・学生証を机上に提示
- ・あらかじめ許可されたもの以外はカバンの中にしまう
- ・携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の<mark>電源は切って</mark>カバンの中に しまう。時計、電卓としての使用は不可
- ・答案用紙(問題用紙を回収する場合は、問題用紙も)を試験場外に持ち出 さない
- ・以下は全て不正行為とみなされます。
 - ①本人以外の代理受験、偽名記入
 - ②カンニングペーパー等の所持、机上等への書き込み
 - ③問題用紙及び答案用紙の見せ合い、交換
 - ④話し合い、のぞき見、わき見、私語
 - **⑤持込みが許可されていない物件の持込み**
 - ⑥持込み許可物件の貸し借り
- ・不正行為を行った場合は、懲戒処分その他厳正な措置を行うとともに、原則として、学期又は学年全ての履修申請が取消しになります。停学処分になった場合、学部の場合は4年間で卒業することはできません。

レポート作成時の注意事項

・他人の文章を調べて書き写す場合には引用する

正しい引用方法

- ・他人の文章を丸写し(コピペ)する場合には「」でくくり注釈をつける
- ・他人の文章をまとめ直した場合でも必ず注釈をつける
- ・図はデータも他人のものを利用する場合には注釈をつける

例

「全宇宙にある全部の星雲に対し等速直線運動を行い、回転しない座標系は慣性系である」[1]

[1] 原島鮮 力学 裳華房 2章

出典がウェブサイトの場合には 著者名、タイトル、アドレス、アクセスした日付をつける

レポート作成時の注意事項

・正しく引用されていない場合は盗用または剽窃とみなされる

盗用または剽窃とみなされる行為

- 1.書物・ウェブサイト等に掲載された他人の文章を出典を明記せずにレポート等に記載すること
- 2. 他人が作成したレポート等を自分が作成したようにして提出すること

ウェブサイト等に掲載された他人の文章をコピペしてレポートを作成する ことは剽窃です

試験におけるカンニングと同様の不正行為であり、同様に処分されます

不正行為に対する処分

履修の手引き p.64

成績評価項目に 関わる不正行為 の処分 成績評価項目に関わるすべての不正行為は、以下の処分の対象となる。

- 1. 学則による懲戒
 - (1) 退学
 - (2) 停学(修業年限の不足により、4年間では卒業できなくなる。)
 - (3) 訓告
- 2. 教務上の制裁措置(例)
 - (1) 当該科目の履修申請を無効とする。
 - (2) <u>当該学期</u>に受講及び受験した<u>全科目</u>の履修申請を無効とする。
 - (3) 当該学年に受講及び受験した全科目の履修申請を無効とする。



不正行為をすると4年での卒業は難しい

教育・学習における生成系AIに関する留意事項



生成系AI 大学

東北大HP https://olg.cds.tohoku.ac.jp/forstudents/ai-tools 2023年4月24日

AIの出力をレポート等の解答にそのまま利用することは自身の勉強にならない

授業によってはAIの利用を禁止しており、場合によっては剽窃と みなされる場合がある

調べ学習等で使用する場合も、AIの出力には誤りが混ざっている ことも少なくなく、AIの出力が正しい内容か、誤った内容なの か、自身でしっかり確認する必要がある

東大HP https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/docs/20230403-generative-ai 2023年4月3日

仕組み上、書かれている内容の信憑性には注意が必要

4月の主な予定 (2024年度)

4/3(水) 基礎ゼミナールガイダンス・履修ガイダンス

(学生証・「履修の手引」等配布)

基礎ゼミナールWeb申請(抽選登録) 9:00 ~ 4/9(火) 13:00

情報リテラシー実践I クラス発表 9:00 ~

4/4(木) 理学部ガイダンス 物理学科ガイダンス

4/5(金) 全体履修相談 15:00~17:00 6号館2階/3階

4/7(日) 入学式

4/8(月) 授業開始

Academic English I,IIのWeb申請(先着順登録)

※所属学部、履修クラスにより日程が異なる 16:15 ~ 4/19(金) 17:00

10:25 ~

4/10(水) 基礎ゼミナールクラス発表

基礎ゼミナールWeb申請(先着順登録) 16:25 ~ 4/12(金) 14:00

4/15(月) 基礎ゼミナール授業開始

履修登録者上限設定科目のWeb申請 12:15 ~ 4/24(水) 17:00

Web 履修申請開始 14:35 ~ 4/22(月)終日

4/23(火) Web履修申請の最終確認と修正 9:00 ~ 4/24(水)17:00

携帯メールの設定について

- ロメール:都立大物理学教室の教員→学生への主要な連絡手段の一つ
- ロ 大学のメールアドレス(姓-名@ed.tmu.ac.jp)
- ロ学生全員に付与
- ロ メールの送受信の方法:「情報リテラシー実践」の授業で説明
- ロ 大学のメールアドレス宛のメールを個人メールアドレス(スマホ・
 - PC) にも転送可能 → 大学のアドレス宛のメールを毎日チェック が不要(「情報リテラシー実践!」の授業で説明)
- ロ それまでは個人メールアドレス宛に連絡が行く
- レメール: docomoの携帯メール:着信拒否をしている人が多く、教員からの連絡が届かないトラブルが多発(次に設定ページを紹介)
- ロ au, softbankの場合は、受信拒否の設定をしていなかければOK

docomoメールの場合の設定について

https://www.docomo.ne.jp/mydocomo/settings/i_mode/index.html



相談先:学生相談室など



相談したいとき





都立大 相談室

https://gs.tmu.ac.jp/consultation room/

学生課「相談したいとき」

・学生相談室:専門のカウンセラー

・就職相談:キャリア支援課

・健康相談:保健室

・セクハラ,パワハラ相談:教員と職員の相談員

・留学・留学生相談:国際課事務室

理学部, 物理学科

・理工なんでも相談室:大学院生

・物理学生・院生相談室:カリキュラム担当教員

・物理学科:担任(担任制度については後ほど説明)

この後の担任面談がありますので、ガイダンス後も気軽に相談して下さい。

担任制度について

1グループ〜6名程度の新入生(学修番号順) 2名の教授・准教授(主に理論系と実験系) 一人で抱え込まずに、気軽に相談して下さい

例

学業について

授業についていけない、 高校 (予備校) までの授業と違って戸惑う、 自分に足りないものが判らない、勉強の仕方はどうしたらよいか

進路について

大学院・就職・留学、インターン、将来の不安、就職先、早期卒業

・推薦書について

サマースクールなどの参加(推薦書が必要な場合があります)

人間関係について

公職選挙法の改正 ・住民票の異動について

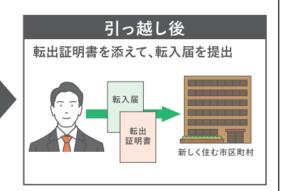
新しい街に引っ越したら住民票の手続きを忘れずに。

進学や就職などで引っ越しをされるみなさんは、これから住む寮やアパートなどが新しい住所になります。 みなさんの生活に関わる上下水道やゴミ処理、道路・公園の整備などの役割は、住んでいる市区町村等が 担っています。住民票は、こうした行政サービスや選挙人名簿への登録等につながる大切な情報です。 住民票の手続きは簡単です!詳しくは裏面をご覧ください。



住民票は どうやって 移すの? 住民票の手続きは簡単です!

引っ越し前 転出届を提出し、転出証明書を受け取る 転出届 転出届 を受け取る



- 「マイナンバーカード」を持っている人は、引っ越し前の市区町村に「転出届」をマイナポータルを通じてオンラインにより、又は郵送により 提出することで、転出証明書の発行なして、引っ越し後の市区町村にのみ出向いて転入手続きをすることが可能です。
- 転入届は、転入した日から14日以内に提出してください。
- 引っ越しをした際には「マイナンバーカード」の記載事項の変更が必要ですので、転入届提出時にマイナンバーカードもお持ちください。
- 正当な理由がなく住民票の異動の届出をしない場合、5万円以下の過料に処されることがあります。

「カルト集団」の勧誘に要注意!!

学生課 お知らせ一覧/ 掲載日 2022年8月26日

https://gs.tmu.ac.jp/topics/619.html

宗教的・政治的に偏った価値観を押し付ける「カルト集団」が、キャンパス 内外やSNSを通じて勧誘活動を行っています。

カルト集団は、正体を隠したまま、ボランティアやサークル活動、自己啓発 セミナーやアンケートを装って皆さんを勧誘し、悪質な活動に誘導します。

カルト集団の勧誘の手口はとても巧妙で、いつの間にかマインドコントロールされ、抜けられなくなり、学生生活や人間関係に支障をきたし、皆さんの人生まで台無しにされてしまうことになります。

夏休み期間中は、開放感から気が緩み、甘い言葉についつい騙されてしまう 危険性が増しますので、十分に注意してください。

<勧誘の例>

- ・自己啓発セミナーへの勧誘
- ・アンケートへの協力依頼
- ・モデル、モニターの勧誘
- ・聖書・仏典経典等の勉強会への勧誘
- ・社会問題を考える勉強会への勧誘
- ・合唱などの音楽活動の勧誘等々

く対処方法>

- ・少しでも怪しいと思ったら、とにかく 断る!
- ・名前や電話番号、LINE、メールアドレス等の個人情報を絶対に教えない!
- ・一人で悩まず、友人や家族、大学にす ぐ連絡する!特に「だれにも相談して はいけない」と言われたら要注意。

「カルト集団」の勧誘に要注意!!

「大阪大学クリエイティブユニット、教育・学生支援部学生・ キャリア支援課作成」



補足:授業料減免・分納について



